

12月は「地球温暖化防止月間」「大気汚染防止推進月間」

## 地球温暖化防止のために 家庭から始める「10の取り組み」

地球温暖化の原因と言われる「温室効果ガス」は、わたしたちの生活に欠かすことのできない電気やガス、ガソリンなどのエネルギーの大量消費によって増加しています。一人一人が生活を見直し、地球温暖化防止のためにできることから始めてみましょう。 ☎環境保全課 ☎26-1787

01 エアコンの設定温度は、  
暖房20度、冷房28度が目安



カーテンなどで日差しを調整し、着るものを工夫してみましょう。

年間 約2,000円の節約  
年間 約31kg-CO2の削減

02 使っていない照明は、  
こまめに消しましょう



家族が同じ部屋で過ごすことで、冷暖房も節約できます。

年間 約430円の節約  
年間 約7kg-CO2の削減

03 テレビ番組は選んで、  
見る時間を減らしましょう



つけっ放しにせず、見たい番組を選んで見ましょう。

年間 約1,000円の節約  
年間 約13kg-CO2の削減

04 冷蔵庫内は整理して  
使いましょう



物の詰め込み過ぎは、電気の無駄遣いです。

年間 約960円の節約  
年間 約15kg-CO2の削減

05 ガスの炎が鍋の底からはみ  
出さないようにしましょう



炎を必要以上に大きくしても、約半分が無駄になっています。

年間 約350円の節約  
年間 約6kg-CO2の削減

06 シャワーのお湯は、  
こまめに止めましょう



体を洗う間はお湯を止めるなどして、1日1分減らしましょう。

年間 約4,000円の節約  
年間 約65kg-CO2の削減

07 お風呂の残り湯は、洗濯や  
庭の水やりに使しましょう



たくさんのエネルギーを使って沸かしたお湯。有効に活用を。

年間 約5,000円の節約  
年間 約17kg-CO2の削減

08 自動車を運転するときは、  
アイドリングストップを



ガソリンの節約につながる、エコドライブを心がけましょう。

年間 約2,000円の節約  
年間 約39kg-CO2の削減

09 マイバッグを使って、必要  
な物だけ買いましょう



もらう袋は最低限に。必要な物を必要な量だけ買いましょう。

年間 約58kg-CO2の削減

10 市のごみカレンダーを見て、  
分別してから捨てましょう



家庭から出されるごみの中には、資源として利用できるものもあります。きちんと分別して、限りある資源を大切にしましょう。

1年間続けると、年間で約16,000円の節約と、約250kgの二酸化炭素の削減につながります！

※数値は目安です。市の環境学習サイト「eカンキョウ@サセボ」もご覧ください。



### 亀山八幡宮の大祭「佐世保くんち」

11月1日、亀山八幡宮(八幡町)の大祭「佐世保くんち」が始まり、ご神体に乗せた「御神幸行列」が市中心部を練り歩く「お下り」や「奉納踊り」などが行われました。ことしの奉納踊りは、山県町が「山県丸」と青い浴衣姿の女性たち

による「みなと佐世保音頭」を、本島町が勇壮な獅子舞「本島勇獅子」を、松山町が華やかな衣装を着た子どもたちによる「稚児行列」をそれぞれ披露しました。3日には、御神幸行列が八幡宮まで戻る「お上り」があり、三ヶ町商店街有志による「蛇踊り」などが披露されました。



「黒島天主堂」で説明を聞くツアー参加者

### 親子で行く！黒島体験ツアー

10月23日、本市は「親子で行く！黒島体験ツアー」(社会教育課主催)を開催しました。全5回のこのツアーには定員255人に1,838人の申し込みがあり、1回目となるこの日は、抽選で選ばれた44人が参加。国の重要文化財「黒島天主堂」の見学や「ふくれ饅頭づくり」などを体験しました。黒島天主堂は平成26年の世界遺産登録を目指している「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の一つとなっており、現在、県をあげて取り組みを進めているところです。島の人口減少や高齢化が進む中、黒島天主堂や島の景観をどのようにして守っていくかなど、解決すべき課題もありますが、県や関係市町、住民の皆さんと協力して、今後とも取り組みを進めていきます。



### ハロウィーン！

仮装した子どもたちが「トリック・オア・トリート(お菓子をくれないと、いたずらするぞ)」という決まり文句を言ってお菓子をもらう、欧米の伝統行事「ハロウィーン」。10月30日、31日には、ハウステンボスや三ヶ町・四ヶ町商店街、市亜熱帯動植物園、西海パールシーリゾートなどで、多彩なイベントが開催され、佐世保のまちはハロウィーン一色になりました。

仮装した子どもたち(ハウステンボス)